

## → 高さ調整・固定作業が、レバー操作で一発施工。

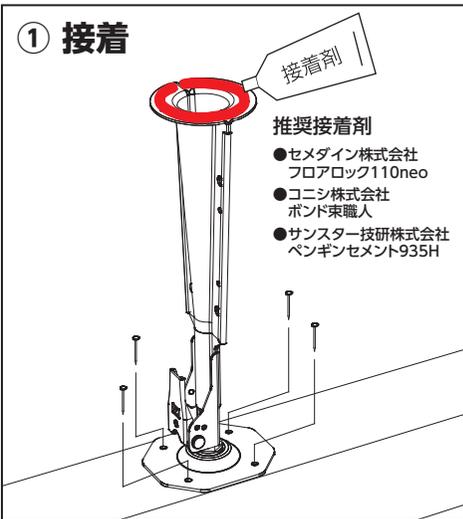
### ■取付例



商品名	東一発 S	東一発
品番	1557200	1557100
入数	20本	20本
梱包質量	14.5kg	18kg

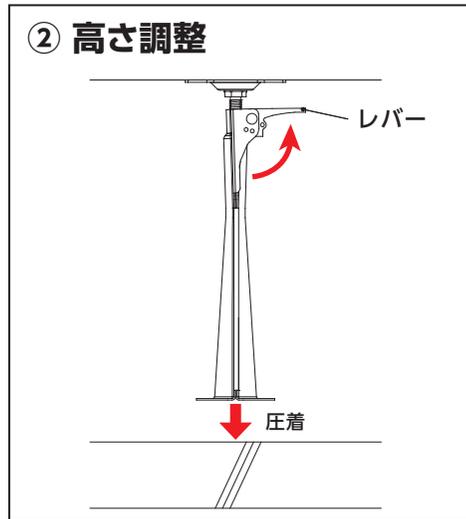
### ■取付け手順：「KS東一発」は、大引の真下に910mmまたは1000mm間隔で取付けてください。

#### ① 接着



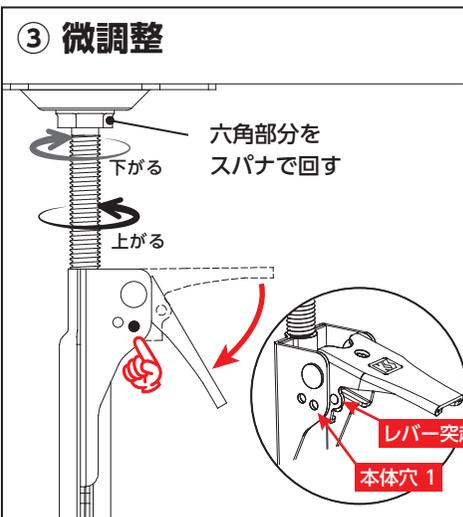
大引を反転させて、釘4本(L=65mm程度)またはビス4本(Φ4×L=40mm程度)で、大引受けを大引のセンターに取付けます。その後、フランジ裏面または土間コンクリート(束石)面に接着剤をまんべんなく塗布してください。

#### ② 高さ調整



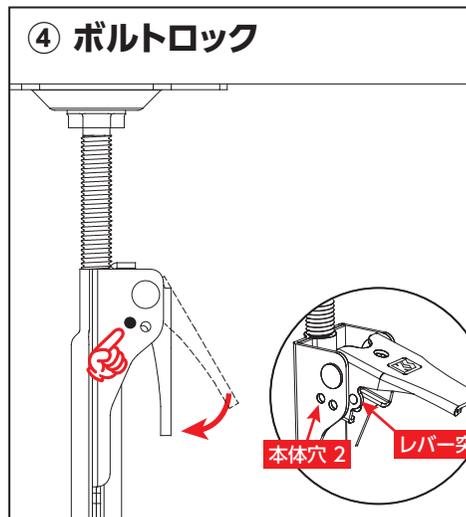
レバーを図のように、ボルトがフリーになる状態にします。高さ調整後、フランジを土間コンクリートまで下げ、接着剤がはみ出さずまで圧着します。

#### ③ 微調整



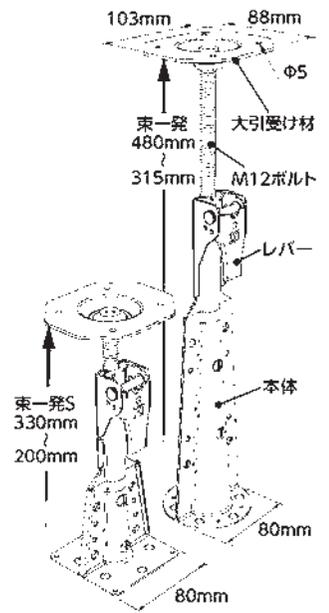
レバー突起が本体穴1にはまる位置まで押し下げ、ボルトと本体がかみ合う状態にします。そして、大引受け材の下にある六角(半径19mm)をスパナで回して高さを微調整します。

#### ④ ボルトロック



高さ調整後、レバー突起が本体穴2にはまる位置まで押し下げるとロック状態になり、ボルトと本体をガッチリと固定します。  
\*固定後もレバーを③の状態に戻すことで、高さの微調整が可能です。

### ■ 寸法および各部の名称



### ■ 最大圧縮荷重 14.0kN (1427kgf)

建築基準法施行令第84条、85条で定められている設計床荷重は2.14kN/m<sup>2</sup>(218kgf/m<sup>2</sup>)です。

### ⚠ 注意事項

- 床鳴りの原因とならないよう、取付け後、レバーは必ずロック状態にしてください。
- unnecessary 分解・改造は行わないでください。
- 本製品の取付け位置(土間コンクリート床または束石)の表面が水平で、溜水や異物のないことを確認してください。